

小中一貫校準備会議

第2号 (2014年4月 生駒市教育委員会)

3月12日(水)に行われました第2回小中一貫校準備会議の議題は「学校設置場所」です。小中一貫校は生駒北小学校敷地に建設するのか?生駒北中学校敷地に建設するのか?・・・各所属の意見を代表者が述べました。北小と北中の保護者代表は、北倭保育園と高山幼稚園、普賢寺小学校と生駒北小学校、生駒北中学校の保護者に実施したアンケート調査の結果を報告されています。



「制約条件が少ない生駒北中学校が敷地としていい」
・・・というように意見がまとまってきました。
(座長)

座長の話に参加者も事務局も同意し、その後の話し合いは「北中に設置した場合には・・・」ということになります。

＜バス通学の子どもたちの安全を考えると、バス停は北中学校敷地の近くにある方がいいと思うのですが、今の位置から移動できますか?＞

→「バス停の付け替えは奈良交通に打診しています。」

＜現在の北中の校門は狭い道に面し危険ですが、校門の位置は移動できますか?＞

→「県道側に移動したいと考えています。」

＜消防署旧北分署を利用して、学校の駐車場にすることはできますか?＞

→「消防側との調整が必要だが、跡地は教育委員会で使用できると考えています。」

＜1つの敷地に小学校と中学校の両方が収まるのでしょうか?＞

→「国の資格面積や基準で見ると、小学校も中学校も現在の校舎の保有面積は基準の1.5倍あるので、スペースは十分確保できると考えています。」

＜避難場所確保という意味でも、北小側に体育館が必要だと思うが・・・＞

→「地域の体育館として残すことができます。」



通学路の安全性の確保が最も重要な課題であるとの認識を皆さん抱いておられます。この件については生駒市教育委員会だけでなく、県の郡山土木事務所や市の関係課、警察署や奈良交通とも協議を進めていきます。

生駒市ホームページには議事録等を掲載しております。

小中一貫教育のページは次のとおりです。

<http://www.city.ikoma.lg.jp/kashitsu/15200/03/01.html>

